

軍極秘

第十三空機待第 二一號 / 四

三月十九日送

付

教育部長 大西

首席参謀



二月十八日漢口空襲戦闘詳報

第十二航空隊
第十三航空隊



0992

一、形勢

情報ニ依ルハ漢口、南昌ヲ中心トスル敵機、移動頻繁ニシテ敵航空兵力、主力ハ依然トシテ兩地ニ集中サレ居ルモノ、如シ、之ガ撃滅、要極メテ切ナル形勢ニアリ。

二、計画

聯合空襲部隊信々作第一二號 一三、二、一七、一八〇。

明十八日迄記ニ依リ重慶、衡陽及漢口ノ空襲ヲ実施ス

一、重慶及衡陽

第三空襲部隊指揮官ノ定ムル所ニ依ル六號爆彈ヲ使用スル

コトラ得

二、漢口

一、使用機

第三空襲部隊

中攻約十八機

第一空襲部隊

中攻約十二機

0993

三、經過、概要

一、目標 漢口飛行場及武昌停車場

二、集合同場所、並時刻 蚌埠飛行場上空 一〇〇〇

三、飛機戰、補給 第十三航空隊飛機ヲ以テス

漢口空襲、任務ヲ有スル中攻隊十五機ヲ掩護スルト共ニ敵飛行機ヲ撃滅セントスル企圖、下ニ十二空金子大尉ヲ指揮官トスル九六式航空機十機ハ、九一五P基地ハ、一〇〇〇。蚌埠練習場ニ着陸ス。着陸後點検、結果由一機前蓋「ホルト」、大車切損セルヲ發見使用不能トナル

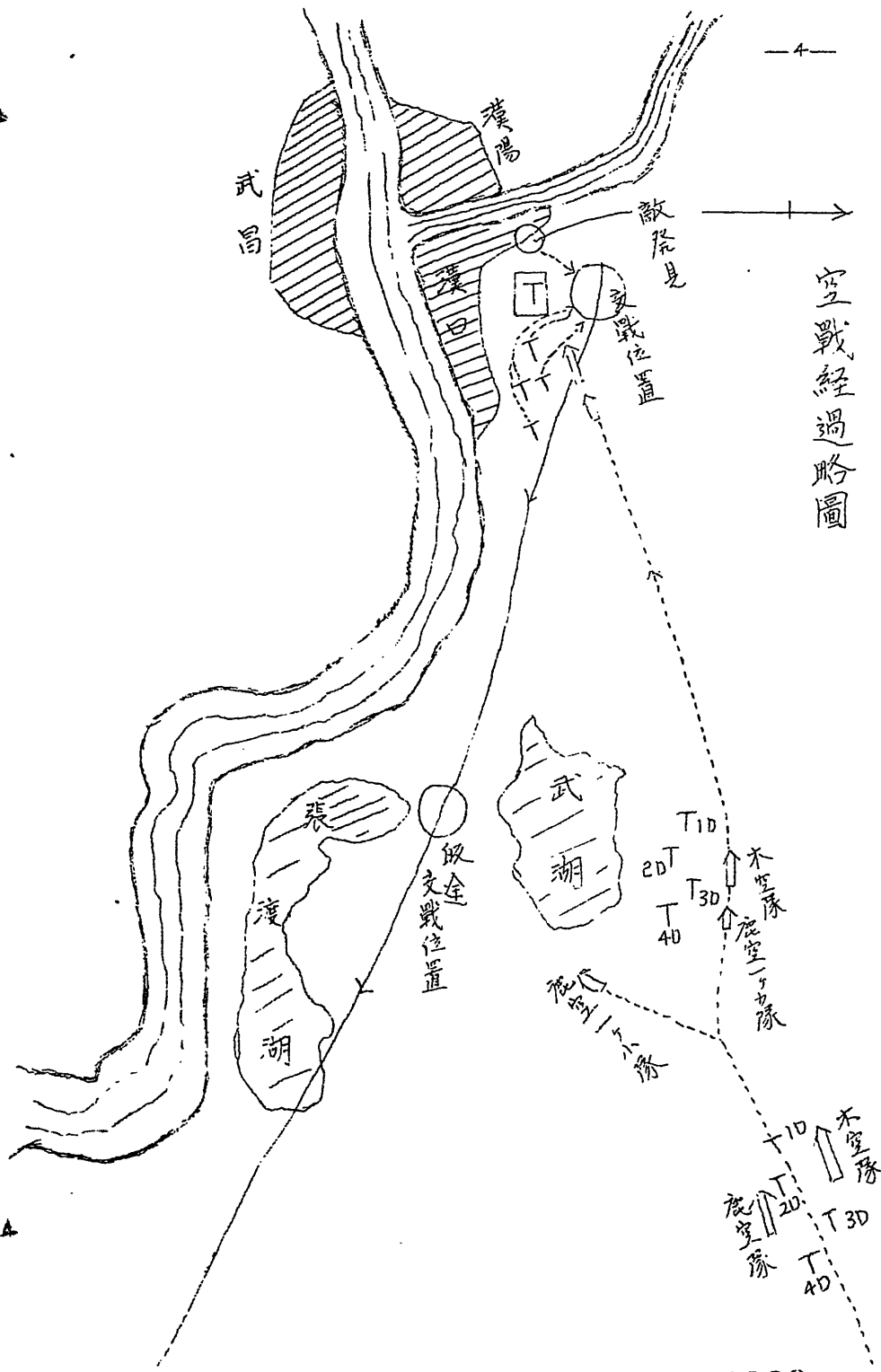
爾餘、十一機(十二空五機十三空六機)ハ補給、上、一三一五蚌埠中攻隊ト合同シテ漢口ニ向テ、一三五〇。全機漢口上空着

一三五ニ漢口飛行場、西約ニ彈高度三〇〇。米附近ニ於テ蘇聯製L15型戰鬥機十二機及同L16型戰鬥機六機ヨリナル編隊群

0994

ヲ發見各々隊之ニ向ツテ突撃ス爾後敵ノ増援アリ混戦トナリ各
隊ハ離軍機空戦トナル 一四一五頃迄ニ各機戰場ヲ離脱シテ敵途ニ
就ク途中 武湖附近ニ於テハ15型六機及16型一機ニ遭遇ス
ト交戦シ一六二〇頃基地ヲ經テP基地ニ敗着シタルモノ七機空
戦後四機(金子大尉、早川三空曹、宮本一空曹、浜田一空)ハ行
方不明トナル

0995



0996

隊		護			掩			飛行機隊名
四七隊		三七隊		二八隊		一〇隊	小隊	
小林 二空曹		森 一空曹		宮本 一空曹		金子 大尉	小隊長	
二 , ,	一 , ,	三 , ,	二 , ,	一 , ,	二 , ,	三 , ,	番使用機	
南 三空曹	小林 二空曹	鴻田 一空	金子 三空曹	森 一空曹	相曾 三空曹	宮本 一空曹	搭乗員	
十三空					十二空			所轄

編制左ノ通

指揮官 海軍大尉 金子隆司

0997

戦闘機隊一小隊二番機

九〇式 机二 戦闘機 ×

115型 戦闘機 × 5

ヲ起シ高度四〇〇米ヨリ河中ニ墜落ス
 次デ上昇中高度一五〇〇米ニテ友機(南機)ト合同飛行
 場北東高度一〇〇〇米附近ニ落下シテ降下中、敵搭
 乗員ヲ発見共ニセラヲ銃撃ス
 友機ト共ニ敵投針路ニ向首セル時右上方高度二〇〇〇米
 附近ニテ友機一機115機ニ機ト交戦中ナルヲ発見直
 ナニ其ノ戦闘ニ参加シ友機ヲ救援ス
 敵ガ白煙ヲ吐キ、急降下シ始メタル頃他ノ友機亦味機
 来援ス。敵ハ着陸スルガ如キ姿勢ニテ一度降地シタル後
 跳躍シテ粉碎ス
 更ニ敵途武湖上空ニ於テ115機三機116機一機ニ遭
 遇シタルモ我燃料不足弾丸又打テ盡シ居タル為巧ニ
 避退シ一五四五P基地ニ返着ス。

700 発

115型 戦闘機 3 (内一機協力撃墜)

0959

戦闘機隊 = 小隊 = 番機 (相曾 = 空骨)

九六式艇工戦闘機 x 1

115型戦闘機 x 2

一三五 = 横口飛行場、北西 = テ右上方 = 115機二機ヲ
 発見直チニセニ突進シタル處右下方 = 他、115機
 二機、上昇シ来ルヲ発見シタルヲ以テ目標ヲ変更シ
 テ其、敵ニ突入ス。高度ニ五〇〇バ戦ニテ其、一機ニ
 追蹙極メテ近距離ニテ有効ナル射撃ヲ行ヒセラ撃墜
 シタル瞬間後方ヨリ敵機、来ルヲ感知シ左斜上方ニ
 引キ揚ゲタル時敵機、シ蒙リ意識ヲ失フ。意識恢復
 シタル時ハ真逆様トナリテ急降下中ナリシヲ以テ左
 手ヲ以テ操縦桿ヲ引キ高度一五〇〇米附近ニテ辛
 ジテ水平飛行ニ復スルヲ得タルヲ以テ一路取途ニ就
 キ一三三〇Q基地着

右胸部貫銃創及臀部貫通銃創ヲ受テ、

200 発

115型戦闘機 1

1000

戦闘機隊三小隊一番機(森一空曹)	
九六式艇上戦闘機 × 1	
115型戦闘機 × 12	
116型戦闘機 × 12	
此、時右エ六ヨリ突進し来ル116ヲ追蹶スベク宙返	一三五三横口飛行場、北方三哩高度三五〇米ニ敵戦闘機群ヲ発見我高度四〇〇米ヨリ直下ニセシ向ソテ突撃ス 第一回戦右下方ヨリ上昇ニ来ル116ニ對シ前上側方ヨリ射撃ヲ加ヘタルニ片銃約五〇発宛位ニテ敵ハ火ヲ放シテ墜落セリ次に第二回戦ニ備ヘテ上昇スレバ既ニ周圍ニ皆敵機ナリ115一機ヲ追撃中116一機ノ及航ニテ射撃ニ来ルニ會シ射線ヲ躲シト垂直面ノ空戦ニ入ル旋回ニ回シテ右前下方ニ友機、115一機ニ追尾サレ居ルヲ察見直下ニセカが救援ニ当ル一撃シテ引キ起シタル瞬間下方ニ大音響アリテ撃動ヲ感ズ且トバ115ニ機空中衝突ヲナシ共ニ墜落シ行クモ確認セリ
× 5 0 発	
115型戦闘機 3	(内ニ機ハ敵機ニ機ノ空中衝突)
116型 1	

1001

ヲナセバ又前エ方ヨリ15、横槍ヲ入レ来ルアリ此頃
ヨリ四圍全ク包圍サレ混戦状態トナレリ其内急激ニ
ル上ヨリ旋轉ヲナシテ追蹙中、15一機ヲ振り掃リ前
方ヲ見レバ友機、15一機ニ追蹙サレツ、アルヲ發見直
チニ之ニ追蹙セントシツ、アル時右方至近距離ニ他ノ1
15一機ノ上昇スルヲ發見切り返シテ之ニ射彈ヲ送レ
バ敵ハ黒煙ヲ吐キツ、墜落セリ
爾後空戦數分ニシテ左「タンク」ヲ射タレ「ガンリン」ノ漏
洩甚ダシク視認困難トナリシヲ以テ戦場ヲ避退シ
一回ニ取途ニ就ク武湖上空ニテ左「タンク」空虚トナ
リ一六〇〇日基地着、其時右燃料計零ヲ示ス

<p>戦斗機隊三十隊二番機(金子三空曹)</p>
<p>九六式艇上戦斗機 × 1</p>
<p>115型戦斗機 × 6</p>
<p>一三五三漢口飛行場、北西ニ程附近高度三〇〇〇 米ニ反航上昇中、敵115型六機ヲ察見10各 機之ニ向ツテ突撃スルヲ認ム 我増槽ヲ落サントシクルモ容易ニ落テズ10ヨリ 稍遅レテ友機(浜田機ト推定)一機ト共ニ東ニ向 ツテ突進高度ノ優勢ヲ利用シ宙返、頂点附近 ニアル敵115一機ヲ射撃射弾約八〇発ニテ敵ハ 横迂リノ如キ状態ニテ墜落セルヲ認ム 次デ降下ノ餘力ヲ利用シ全カニ昇シ友機ヲ追蹊 中、115一機ニ追蹊巴戦ニ入り三回目ノ宙返リニテ 相当有利ナル對勢ニ近迫更ニ殆ンド接觸スト 思ワル、遂ニ追蹊約八〇発ノ射弾ヲ送り完全ニ撃</p>
<p>又 八 〇 発</p>
<p>115型戦斗機 2 (内一機不確實)</p>

<p>墜セリト認め切り返ス瞬間機体ニ激動ヲ感じ右 「タンク」ニ敵弾命中シ座帯内ニ燃料噴出シテ 一時呼吸困難トナリタルヲ以テ離脱ヲ決意シ四〇 般途ニ就キ一五四七〇基地着其時燃料ノ残 量一〇立</p>	<p>一三五ニ漢口飛行場北方ニ理上空ニ於テ敵戦 斗機群(ハ15型十二機)ヲ発見其ノ前方ノ編隊 六機ニ接敵後上方高度差一〇〇米ヨリ突撃ス敵 機多クダメージ相当苦戦シタルニ混戦約十ノ間ニ シテ敵ハ15ニ機ヲ撃墜ス 次テ西方約一〇〇〇米ニ友機ト空戦中ノ敵ヲ発 見直チニ救援ニ赴キ逃グルヲ追フテ西航スルコ</p>

1004

戦機隊四小队一審機(小林=空曹)

九六式艇上戦闘機 × 1

15型戦闘機 × 12
重爆撃機 × 1

ト五人の偶東航スル敵重爆機九機ヲ発見直ニ
 其一機ニ對シ下方ヨリ突撃射撃ヲ送ルコト一五〇
 発ニシテ敵ハ遂ニ墜落セリ
 次デ更ニ他ノ重爆機ヲ攻撃セントセシガ射撃スルコト
 ニ。乃至三〇発ニシテ油槽降下シ且ツ敵ヲ集中
 銃火ヲ蒙リタルヲ以テ遂ニ避退ニ回リシツ、引キ返シ
 漢口飛行場東方五哩高度ニ〇〇〇米ニテ友機ト
 合同シ15一機ヲ協同撃墜シ地上ニ転覆大破セル
 敵機ニ銃撃ヲ加ヘタリ
 カクテ彈丸缺乏シタルヲ以テ單機返途ニ就キ途
 中武湖附近ニ於テ敵六機ニ遭遇シタルモ巧ニ避
 退一六〇〇P基地ニ返着ス

600 発

15型戦闘機 3 (内一機協同撃墜)
重爆撃機 1

1005

戦闘機隊四小队=番機(南三空曹)

九六式艇上戦闘機 × 1

15型戦闘機 × 12
16 " × 2

一三五=一番機ト共ニ敵編隊群ヲ発見セニ突入乱
 戦中15機一機ヲ撃墜ス、次デ15機ニ機ヲ追
 撃武湖上空ニテ二機ト巴戦ニ入り苦戦中友機
 (井芹一空)ニ應援ヲ得テ其一機ヲ撃墜ス
 更ニ友機(井芹機、橋本機)ト共ニ16機一機ヲ
 追撃スルト五分間有効弾ヲ得ズ
 次デ張渡湖上空ニ於テ16及15各一機ト交
 戦16機一機ヲ撃墜シ九時右銃故障左銃彈
 丸ヲ打テ盡シタルヲ以テ15機ニ對シテ攻撃ヲ断
 念シテ返途ニ就ケタルモ約十分間15及16各
 一機、追撃ヲ受ケタルモ避退シ一六〇〇頃P基地ニ
 返着ス。

600 発

15型戦闘機 2 (内一機協同撃墜)
16 " 1

戦闘機隊四小隊三番機(井芹一空)

九六式艇上戦闘機 × 1

115. 型 戦闘機 × 4
116. × 3

一三五二一 一番機ト共ニ敵編隊群ヲ登見セニ突入ス
 挑戦ニ乗レル 115ニ機ト交戦中一機道走残ル
 一機ト巴戦ヲ行フウチ高度漸次低下シ遂ニ敵ハ地
 面ニ激突大破ス
 次ニ飛行場ノ北方ニテ 115機一機ト交戦中一友機
 ヲ登見セニ應援ニ遂ニセテ協同撃墜ス 更ニ飛行
 場ノ東方約ニ理高度約一五〇〇米ヲ落下シ降
 下中敵ヲ登見 橋本機ト共ニセテ銃撃ス
 次ニ飛行場ノ南西約ニ理高度一五〇〇米ニ於テ 11
 5機ニ機ト苦戦中一友機(南機)ヲ登見セニ應
 援ニ其ノ一機ヲ協同撃墜ス 又時彈丸ヲ打テ甚
 取途張渡湖ノ南西一窪ノ地ニ於テ 116一機 11
 5三機ト遭遇シタルモ攻撃ノ業既ヲ示シテセラ威

900 発

115. 型 戦闘機 3 (内ニ機協同撃墜)

合計

十八機 (内一機不確定)

C.B
重爆機

一機

V
16型

二機

撃墜機數

V
15型

十五機 (内一機不確定)

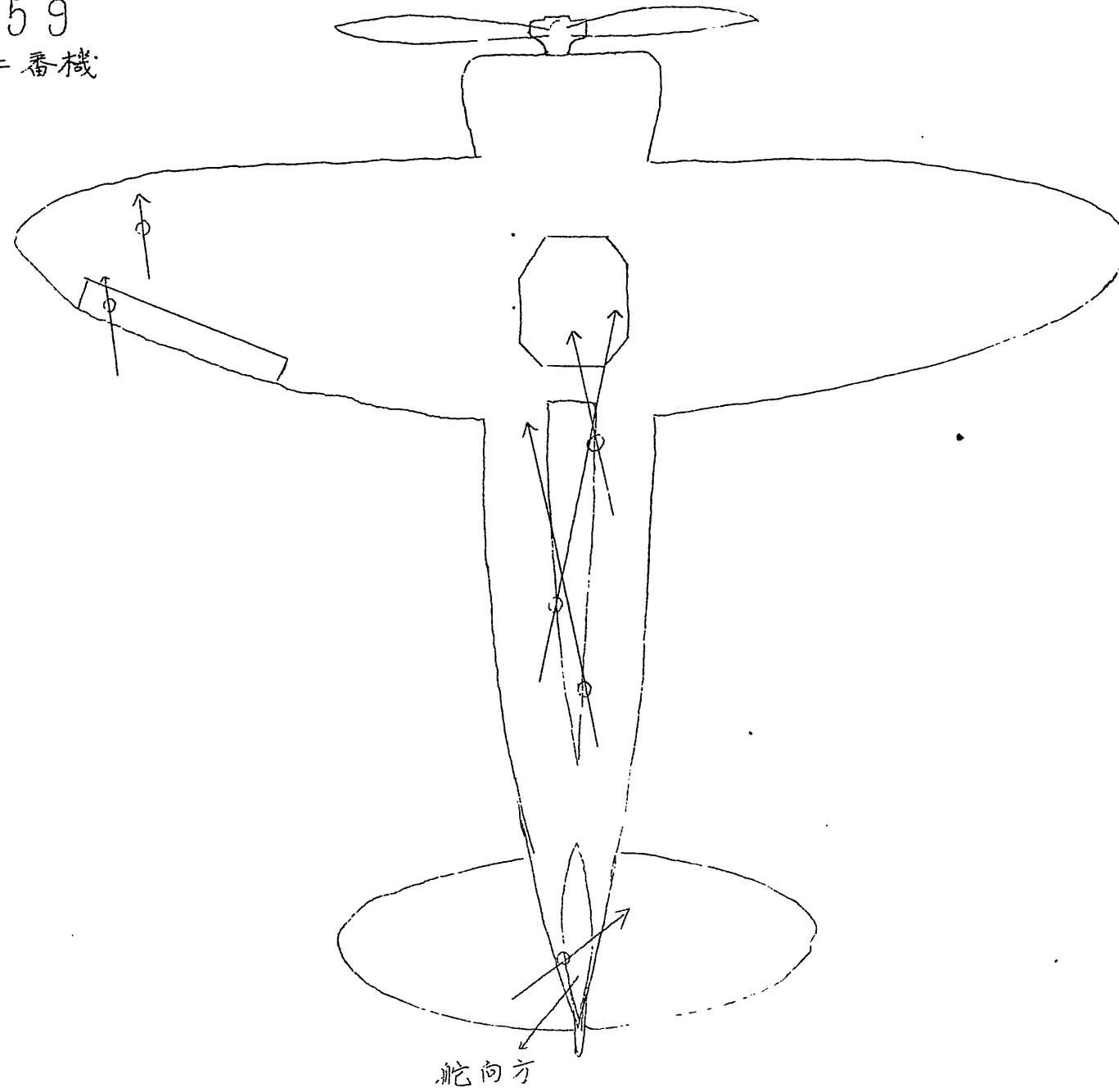
井芹機	南機	小林機
	一	二
三、内六協同撃墜	二、内六協同撃墜	三、内六協同撃墜
	一	一
/	/	/
被弾	被弾 左舷翼一、右舷翼一、 尾部一、右排氣管一、	被弾、 尾部
一 三		二

1009

1010

1

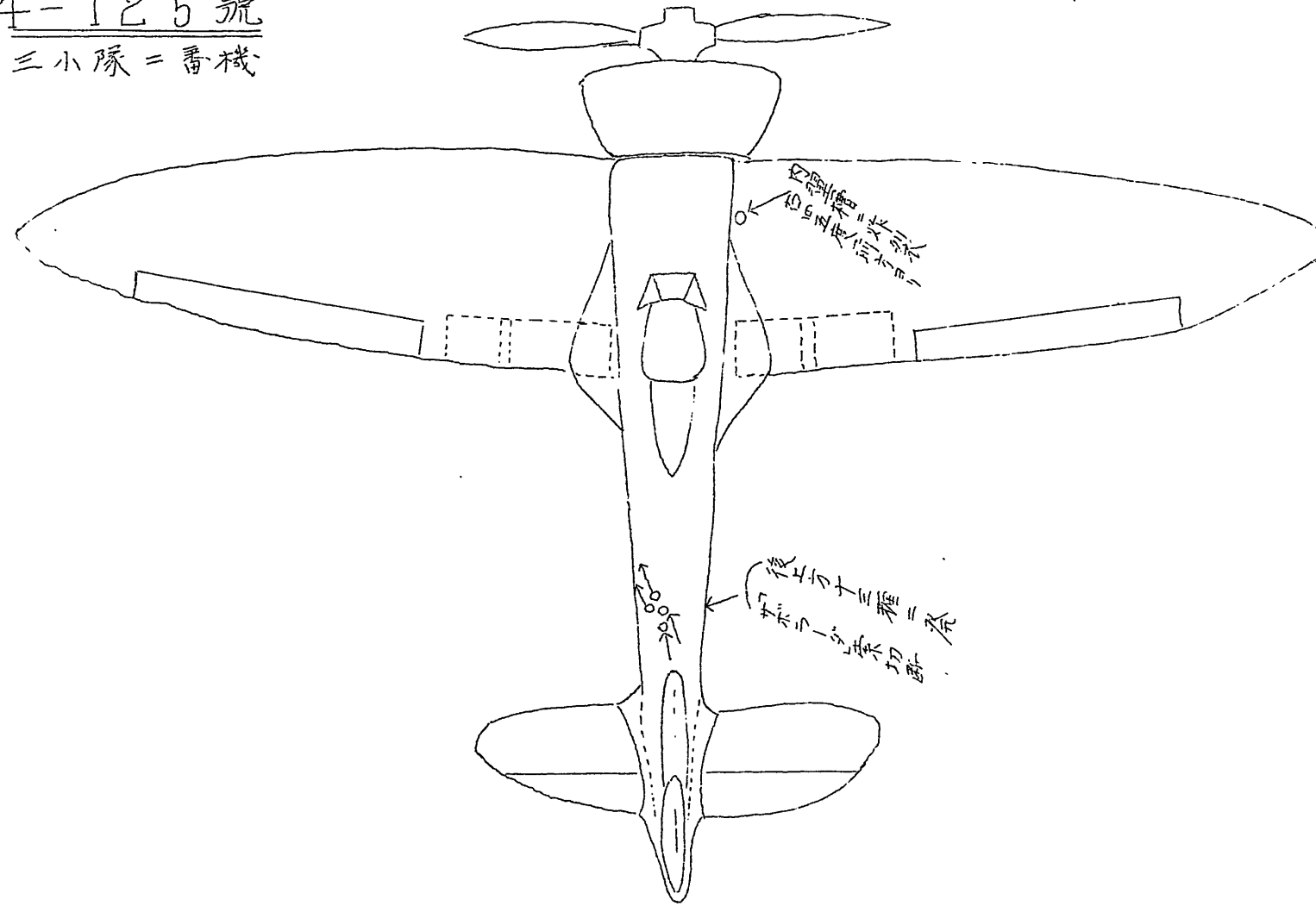
3-159
二小队 = 番機



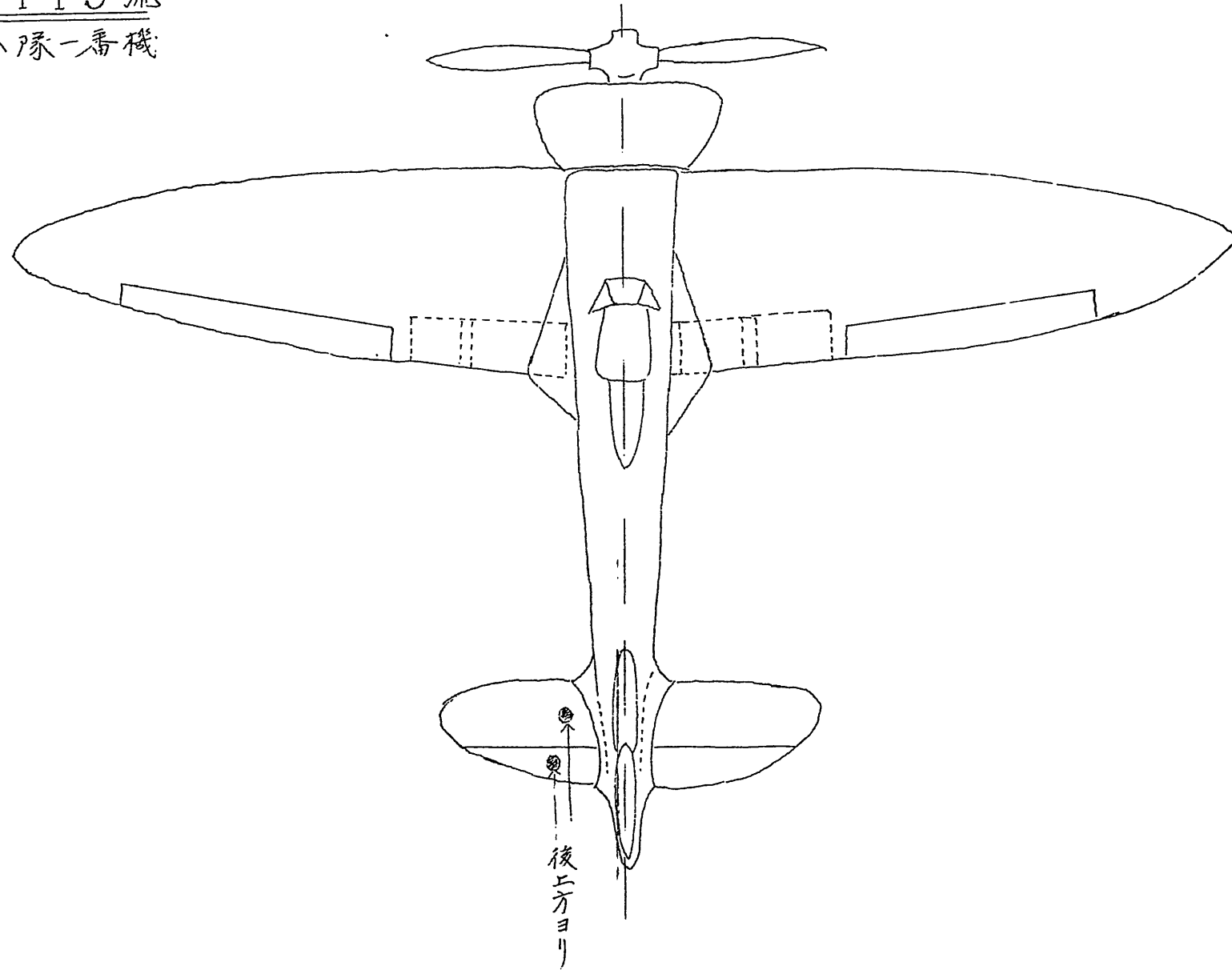
1011

4-125 號

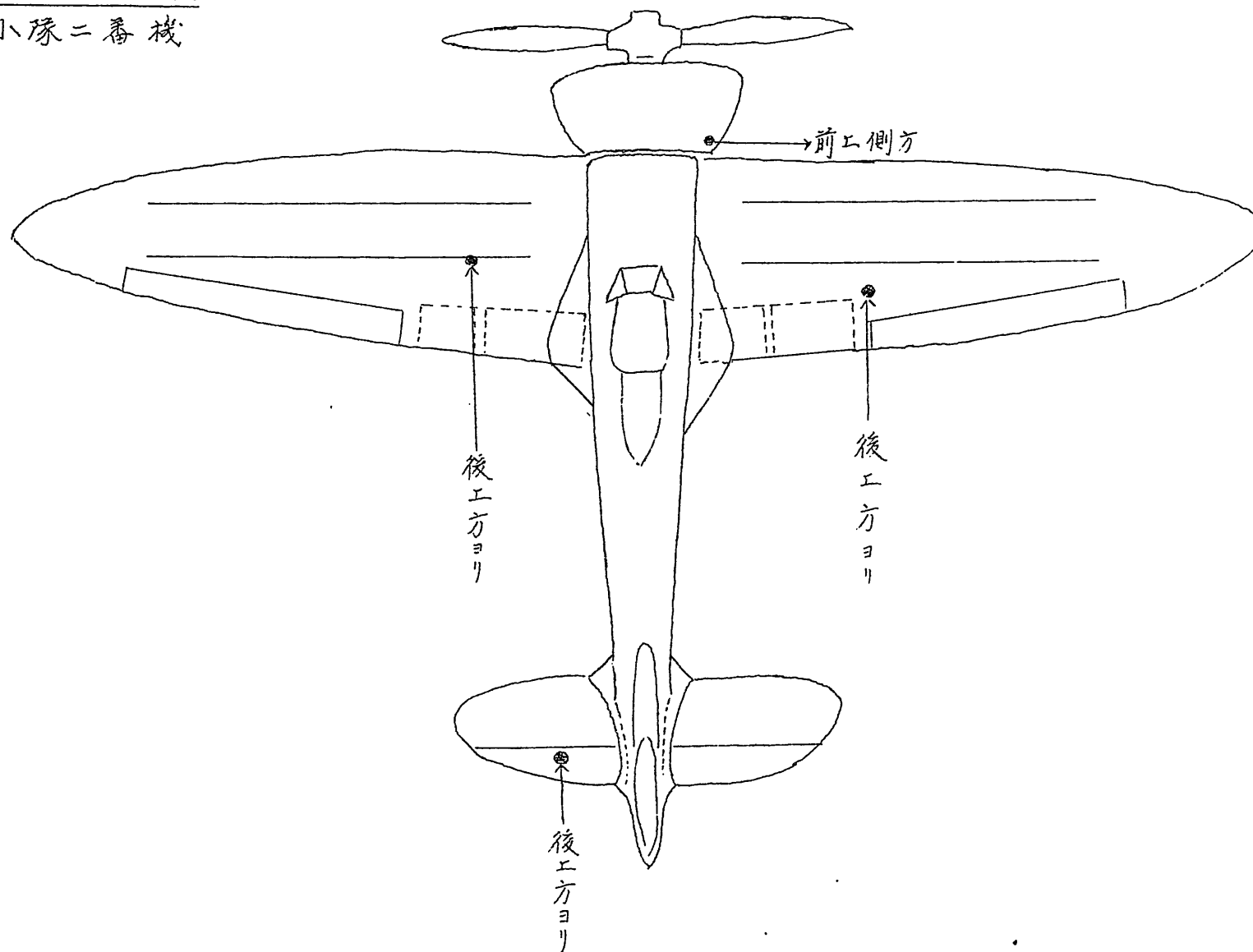
三小隊 = 番機



4-119 號
四小隊一番機



4-133 號
四小隊二番機



1015

五功績

中攻隊掩護、目的ヲ完全ニ果シタルニ寡ヲ以テ衆ニ当リ力戰奮斗
克ク敵機十八機ヲ擊墜シタル戰鬥機隊各員ノ功績ハ極メテ顕著ナ
ルモノト認ム

〇六所見

①空戰性能ヲ異ニシ長短相補フコトヲ得ルⅡ15及Ⅱ16型戰鬥機ヨリ
成ル大部隊、敵ト味方小部隊トノ戰鬥ニ對シテハ次、諸兵ニ就イテ充
分考慮、要アリト認ム

②Ⅱ15型戰鬥機ハ性能上有利ナル巴戰ヲ以テ挑戰シⅡ16型戰鬥機
ハ之ト協同我ヲ攻撃セント企圖シツ、アルカ如シ

③我ヲ低高度、敵多敵機中ニ誘致スル戰法ヲトルモノ、如シ

④避退ノ途、中敵機ニ遭遇スルコトアルベキヲ以テ戰場離脱後ト雖モ
極力友隊、集結シ圖ル要アリ

1016

② 敵多数機ト空中戦ヲナス場合ハ次ノ諸点ニ就テ注意スルコト肝要ナリ

① 敵ノ多数機ヲ相手トシ戦斗ヲ行フ場合ハ常ニ我ニ追尾スル敵ニ注意シツ、速ニ射撃ヲ加ヘ得ル敵ヲ攻撃ス

② 敵ノ一部ノミヲ長追セズ常ニ友隊ニ留意シ、兵カラハ散セザル様留意ス

③ ヲツクリニタル立体戦ハ敵ノ第三者ヲシテ攻撃ノ機会ヲ與フルヲ以テ平常ヨリ速カラ増シ敵ノ運動ニ應ジ相当変化アル急激ナル行動ヲナスラ可トス

④ 常ニ僚機ノ附近ニ敵ヲ導キテ協力スルヲ最良トス、即チ友隊ノ連繫ト攻撃ハ斯ル空中戦ニ於テ唯一ノ戦斗法ナリ

⑤ 多数機ヲ以テ積極的ニ挑戦シ来ル敵ニ對シテハ密集セル集合同威カラ發揮シ敵ヲ個々ニハ撃スルヲ要ス

(四) 敵大部隊ヲ發見シ猪突的ニ突入スルハ最モ危険ニシテ敵ノ好餌トナリ易シ必ラズ最高指揮官ノ指揮下ニ集團威力ヲ發揮スル如クスルヲ要ス

(五) 敵ノ15型戦闘機ノ空戦性能ハ次ノ如ク感ズ

(1) 15型戦闘機ノ型体及ビ性能ハ我が九五式艦上戦闘機ニ極メテ

類似ス從テ旋回圈小ナリ、セト格斗戦ヲ行フトキ苦戦ニ陥ルコトアリ、但シ一機對一機ノ場合ハ我が軍ノ技術ヲ以テスレバ心配ナシ。

(2) 15型戦闘機ニ對シ水平ノ巴戦ニ入レルハ我ニ不利ノ如ク垂直戦ニ於テハ敵旋回圈小ナリト雖モ九五式艦上戦闘機ノ性能ヲ充分ニ

活用セバ極メテ我ニ有利ナリ

(六) 之ヲ要スルニ令テ回ノ空中戦斗ハ從來ノ戦斗(前上方一撃避退等)ト

全ク異リ敵ハ相當ニ攻撃精神旺盛ニシテ空戦技術モ大ニ熟練セル

如ク感ズ

(終)

如ク感ズ

